

高知精神保健

発行所 高知市丸の内1丁目2-20
 高知県地域福祉部障害保健福祉課内
 高知県精神保健福祉協会
 電話：088(823)1111・088(823)9669(直)
 FAX：088(823)9260
 E-mail：kochi-mhwa@s2.dion.ne.jp
 発行人 井上 新平 編集人 谷 晃

第244号

平成22年度の協会の活動について

高知県精神保健福祉協会会長 井上 新平

去る4月28日の総会ならびに6月3日の理事会で、平成22年度の協会の事業計画を決めていただきました。ここでは、各事業部の活動計画を簡単にご紹介します。

広報部では、例年どおり機関紙「高知精神保健」の発行と精神保健福祉大会に向けた座談会を行います。また本年度はホームページの立ち上げを行います。ホームページは、協会の活動の紹介はもとより、精神保健の関係機関の活動の紹介もしていく予定です。(P3に案内記事があります。)

大会実行委員会は、10月20日に県大会を開催すべく準備中です。本年度は第50回目という節目の大会であり、それにふさわしい内容が企画されました。テーマは「ストレス社会を生きる～笑いと睡眠について～」で、久留米大学の内村直尚教授と落語家の三笑亭夢之助氏の講演2題が行われます。場所は高知市文化プラザかるぼーとです

総合福祉部は例年どおり卓球大会、ソフトボール大会、文化交流会を持ちます。卓球大会は6月29日、ソフトボール大会は10月上旬、文化交流会は2月23日(県立美術館ホール)の予定です。

調査研究部は、高知女子大の教員を中心に「自殺未遂患者へのアセスメントと介入に関する意識調査」のテーマで取り組みます。医療従事者を対象にアンケート調査を実施し、自殺防止につながる成果を得ることをめざしています。

研修委員会では、例年通り精神保健福祉従事者リフレッシュ研修と地域での研修会及び交流会を開催します。リフレッシュ研修は8月から12月に5回開催し、地域の方は土佐市・いの町方面で11月頃に開催予定です。

基金管理運営委員会は、本年も社会復帰施設運営のための支援融資を行います。限度額は2百万円で、償還期間は1年以内、融資利率は無利子です。

本年度は、ホームページが立ち上がり県内の関係機関との連絡会が始まり、協会の活動の幅を広げていく機会でもあります。皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

目次

平成22年度の協会の活動について 1
 第1回高知県精神保健福祉関係機関連絡会 2
 第13回精神保健福祉従事者リフレッシュ研修 2

ホームページ開設のご案内 3
 こうち施設研修会2010 4
 精神保健福祉卓球大会の結果について 4

平成22年度

第1回高知県精神保健 福祉関係機関連絡会

平成22年6月28日(月)喫茶ムトー 206号室

高知県精神保健福祉協会では、平成19、20年度における「あり方検討委員会」での議論を通じて、「高知県において精神保健福祉



連絡会の様子

にかかわる機関が、定期的に意見交換・情報交換・問題提起・問題解決の場をもつことで、高知県の精神保健福祉の向上、参加するそれぞれの発展に寄与する。」ことを目的とし、関係する団体・組織に呼びかけ、標記連絡会を開催することとしました。

この主旨に賛同し参加する機関は

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会
 特定非営利活動法人 高知いのちの電話協会
 一般社団法人 高知県作業療法士会
 高知県精神科病院協会
 高知県精神障害者家族会連合会
 高知県精神障害者地域生活支援施設連絡会
 高知県精神神経科診療所協会
 高知県精神保健福祉士協会
 高知県断酒連合会
 高知県臨床心理士会
 社団法人 日本精神科看護技術協会高知県支部
 精神保健ボランティアほっとはあと
 高知県精神保健福祉協会

6月28日の第1回連絡会では、まず参加機関がそれぞれの活動内容と今年度の事業計画を紹介しました。多職種での事例検討などの研修が複数の団体組織で横断的に展開されていることが分かりました。招待団体として早期相談支援高知連絡会も参加しました。今年度第2回連絡会は、年明けを予定しています。

第13回精神保健福祉従事者 リフレッシュ研修

精神保健医療福祉の分野も大きな転換期を迎え、より地域を中心とした支援が進められ、障害者本人・家族を保健医療福祉が連携して地域で支えていく取り組みが模索されたりしています。また、虐待や子育て不安、発達障害、うつ病、自殺対策、ひきこもり対策、高齢者の認知症への取り組みなど、子どもから高齢者に至る精神保健医療福祉の問題について、精神科医療機関、保健福祉関係諸機関に求められるものも広く深くなってきています。

この研修が、少しでもみなさんの日頃の業務や活動の一助になればと思います。

高知県精神保健福祉協会研修委員会
委員長 山崎 正雄

1. 目的

精神保健福祉に従事する職員等の資質向上と実務に役立つ知識・情報を研修により獲得し、日々の業務に役立てる。

2. 対象者

精神科医療機関、社会復帰施設等の精神保健福祉関係機関の職員及び、精神保健福祉の行政担当職員。

3. 内容

回数	日時	場所	内容および講師
第1回	平成22年 8月27日(金) 14:00~16:00	県保健衛生総合 庁舎5階 東大会議室	開会式 「感情障害について」 高知県精神保健福祉協会副会長 明神 和弘氏 (近森病院第二分院院長)
第2回	平成22年 9月14日(火) 14:00~16:00	県保健衛生総合 庁舎5階 東大会議室	「認知症の方の過ごす場所」 グループホーム南十字星施設長 長谷部 好彦氏
第3回	平成22年 10月8日(金) 14:00~16:00	県保健衛生総合 庁舎5階 東大会議室	「愛南町の地域精神医療福祉の 充実と病床削減」 (財)正光会 御荘病院院長 長野 敏宏氏
第4回	平成22年 11月16日(火) 14:00~16:00	県保健衛生総合 庁舎5階 東大会議室	「セルフケア理論」 高知女子大学看護学部准教授 田井 雅子氏
第5回	平成22年 12月10日(金) 14:00~16:00	県保健衛生総合 庁舎5階 東大会議室	「弁護士からみた精神保健医療 福祉」 法テラス高知法律事務所弁護士 中島 香織氏

§ 5回のうち4回以上を受講された方には、高知県精神保健福祉協会から修了証をお渡します。

4. 受講条件

高知県精神保健福祉協会会員であること。(当日からの入会でも可・会費3千円)

問い合わせ先

〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20

高知県障害保健福祉課内 高知県精神保健福祉協会

TEL 088 (823) 9669 FAX 088 (823) 9260

ホームページ開設のご案内

<http://kochi-mhwa.sakura.ne.jp/>

高知県精神保健福祉協会の最新情報をご覧になれます。

会長挨拶

各委員会の活動内容がブログ形式でご覧になれます。最新の書き込みがトップに表示されます。

高知県精神保健福祉協会
守ろう、育てよう、心の健康

最新情報
ご挨拶
広報委員会
大会実行委員会
総合福祉委員会
調査研究委員会
研修委員会
基金管理委員会
会員募集
リンク

ご挨拶

この度の高知県精神保健福祉協会のホームページ開設に際し、一言ご挨拶を申し上げます。

高知県精神保健福祉協会は、県内の精神医療、精神保健、精神福祉にたずさわる個人や団体が集まり、それぞれの分野で、また県全体でこころの健康の増進をめざして活動する組織です。設立は昭和31年4月1日、現会員数は265名です。

活動としましては、1) 精神障害について県民に正しく理解していただくための普及啓発、2) 精神保健、医療、福祉に関わるスタッフへの研修、3) スポーツ大会・文化交流会などを通して当事者の社会参加を促進、4) 精神保健に関する専門的調査研究、5) 社会復帰施設運営支援など幅広く行っています。特に社会復帰施設運営の支援については、融資限度額200万円、償還期間1年以内、無利子の条件で多くの施設を支援し、県内のグループホームや通所事業所の増加に貢献しています。

これらの活動は6つの事業部と特別委員会で実行され、各組織は専門職・行政職・教育職・当事者等の学際的なメンバーで運営されています。

現代はこころの時代と言われ、同時にこころの健康に対する関心が非常に強くなっています。協会では、このような時代にこころの健康の向上にわずかでも貢献したいと考え活動しています。皆さまのご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

2010年6月吉日 高知県精神保健福祉協会 会長 井上新平

Copy Right kouchi seishin_hoken hukushi kyokai

高知県精神保健福祉協会では本会の活動の主旨に賛同される個人会員、賛助会員をひろく募集しています。詳細は下欄をご覧ください。

精神保健福祉に関係する機関・団体・組織へのリンクを広げようとしています。当協会ホームページへのリンクをご希望される方は担当:谷までメールでご連絡をください。(tani@kochi-mhwa.sakura.ne.jp)

普通会员、賛助会員の募集

高知県精神保健福祉協会では、本会の目的に賛同し活動に参加する個人である「普通会员」と、活動を援助する個人または団体である「賛助会員」を広く募集しています。

年会費は普通会员が3,000円、賛助会員が一口5,000円からとなっています。

四国銀行県庁支店 普通預金 0016723
高知県精神保健福祉協会

お申込みお問い合わせは、本会事務局までお願いします。

事務局 高知県地域福祉部障害保健福祉課内
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2-20
TEL 088(823)9669 FAX 088(823)9260
E-mail : kochi-mhwa@s2.dion.ne.jp

からだ・くらし・すこやかに

 大日本住友製薬

www.ds-pharma.co.jp

こうち施設研修会2010
**「地域生活を支援する
 社会生活力プログラム
 ～精神障害のある人のために」**

主催：高知県精神障害者地域生活支援施設連絡会

「社会生活力プログラム」を学び、実施することで、利用者のお一人お一人がご自分の社会生活力を発揮して、生活の質を上げていくことができることを目指して…

- 1. 日 時 平成22年 9月18日 土曜日
午後1時～4時
- 2. 内 容 (1)社会生活力プログラムの理念や理論の講義
(2)プログラム演習
- 3. 講 師 奥野英子先生 筑波大学特任教授
(社会生活力プログラムを開発された先生です)
- 4. 研修会場 高知市保健福祉センター 3階大会議室
(高知市塩田町18-10)

参考図書

奥野英子、野中猛編集、「地域生活を支援する社会生活力プログラム・マニュアル 精神障害のある人のために」、中央法規、2009 ￥3000

〔抜粋〕

- ・社会生活力とは、さまざまな社会的な状況の中で自分のニーズを満たし、一人ひとりに可能な最も豊かな社会参加を実現する権利を行使する力を意味する。
- ・今回開発されたマニュアルは、精神障害のある方にとって重要な精神科医療、健康管理、生活リズム、金銭管理、コミュニケーション、家族、友人などさまざまな方々との人間関係についてのモジュールも取り入れました。
- ・だれもが抵抗なく取り組めるように、グループ討議、グループ学習、体験学習、ロールプレイ、モデリングなどの方法を取り入れています。

この研修は、高知県精神障害者地域生活支援施設連絡会が会員対象に行うものですが、関心のある一般参加者に公開します。当日資料代として実費を徴収することがありますので申し添えます。本件についての問い合わせ先は施設連事務局までFAX(088-837-8278)でお願いします。

平成22年度 高知県精神保健福祉卓球大会の結果について

高知県精神保健福祉協会 総合福祉部

- I と き 平成22年6月29日(火)
- II ところ 高知県民体育館(高知市棧橋通2丁目)
- III 日 程 開会式 9:15 試合開始 9:35
閉会式 15:15
- IV 参加団体 13施設
土佐病院、海辺の杜ホスピタル、藤戸病院、同仁病院、高知ハーモニー・ホスピタル、細木ユニティ病院、石川記念病院、南国病院、高知ダルク、施設連合、一陽病院、田辺病院、芸西病院
- V 個人戦
男子個人戦優勝 …… 一陽病院
男子個人戦準優勝 …… 田辺病院
女子個人戦優勝 …… 細木ユニティ病院
女子個人戦準優勝 …… 施設連合

VI 団体戦

(Aゾーン)

	海辺の杜A	海辺の杜B	施設連合	同仁A
海辺の杜A		2-3	5-0	
海辺の杜B	3-2			1-4
施設連合	0-5			1-4
同仁A		4-1	4-1	

(Bゾーン)

	一陽	土佐	同仁B	田辺
一陽		1-4	3-2	
土佐	4-1			5-0
同仁B	2-3			2-3
田辺		0-5	3-2	

(Cゾーン)

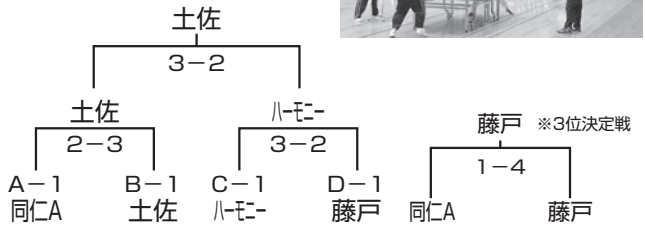
	石川記念	南国	ハーモニー	細木
石川記念		4-1	2-3	
南国	1-4			0-5
ハーモニー	3-2			3-2
細木		5-0	2-3	

(Dゾーン)

	ダルク	芸西	藤戸
ダルク		3-2	1-4
芸西	2-3		0-5
藤戸	4-1	5-0	

●団体戦の結果

- 優勝 土佐病院
- 準優勝 高知ハーモニー・ホスピタル
- 第3位 藤戸病院
- 第4位 同仁病院 A

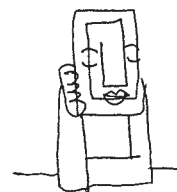


「精神科医療の真のパートナー」を目指して

精神科領域に特化した企業としての専門性を高めていくとともに、
 ベンチャー・スタートアップの企業活動を推進してまいります。

吉富薬品株式会社
 大阪市中央区北浜2-6-18
<http://www.yoshitomi.jp/>

たとえば、
ナイチンゲールだったら
 どうするだろう、
 と考えてみる。



彼女の直筆の文字を使った
 このマークを見るたびに、いつも、
 自分たちに関わっています。



ヒューマン・ヘルスケア企業 エーサイ
<http://www.eisai.co.jp>